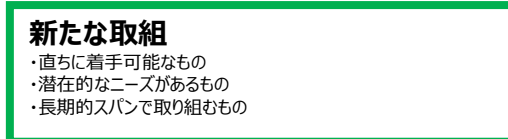
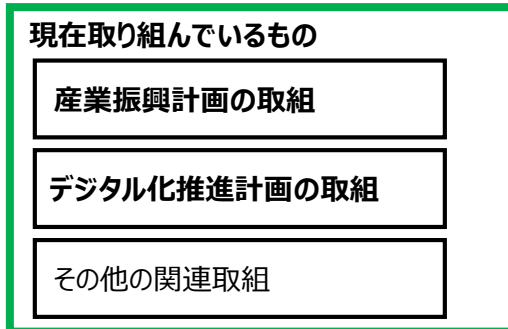
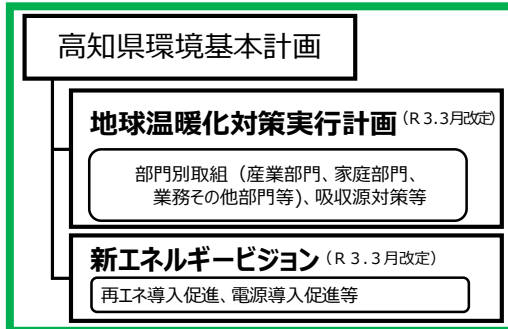


脱炭素社会推進アクションプランの位置づけ

資料 4

- **2050年のカーボンニュートラルの実現と経済と環境の好循環**に向けて、本県の温暖化対策の排出量削減目標等を定めた「高知県地球温暖化対策実行計画」や、再生可能エネルギーの推進を図る「高知県新エネルギービジョン」の取組に加え、直近の国の動きや、グリーン化関連産業の育成、SDGsを意識した取組などの**新たな取組を盛り込んだ行動計画**。
- この計画は、カーボンニュートラルの実現された**2050年の目指すべき将来像を示す**とともに、その**中期目標となる2030年度の数値目標を定めるもの**とする。また、**各施策について、当面の目標として**、県の基本政策の一つである産業振興計画の第4期計画の期間と合わせて、**2年後の目標**を定める。
- アクションプランの取組を進めるにあたっては、グリーン化関連産業の育成など産業振興計画と連動して取り組むとともに、具体的な取組内容のほか取組主体や、期限等を明確にして、**オール高知での推進体制を構築**していく。

アクションプランの関係計画、取組



- CO2削減、グリーン化の視点で、各施策を整理・強化
- 具体的な取組、重点施策の工程表等を明示

- ・国のカーボンニュートラルに向けた施策等
- ・関係団体、事業者のニーズ
- ・市町村、県民の声

アクションプラン

- 2050年のカーボンニュートラル実現に向けた具体的な道筋を示す計画。
- 2030年度の中期目標、産業振興計画と合わせた各施策の2年後の目標を定める。

アクションプランの柱

1 CO2の削減に向けた取組

2 グリーン化関連産業[※]の育成

- ※ ①CO2排出量の削減 (脱炭素) につながる
- ②CO2吸収量の増加や回収につながる
- ③自然環境を活かした物品の製造、サービスの提供など

3 SDGsを意識したオール高知での取組の推進

オール高知で全ての県民・事業者・関係団体・行政等が取り組む(意識及び行動変容)

脱炭素社会の実現